

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 4 年 9 月 27 日

所在地 甲府市下石田 2-22-7 サンエイビル 305
企業名 一社) 日本防災共育協会山梨支部
代表者 大久保 學

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

SDGs と同様防災の立場からも『だれひとり取り残さない』を当社の理念とし、2030 年の SDGs 達成の目標と同時に、来たりくる大地震に備える防災リテラシーの普及に邁進してまいります。

3 側面 (主な分野にレ)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日:	
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	学生、女性への防災 & SDGs 資格取得教育。ゴール 4,5,8 に貢献	現在学生 0、女性 3 2030 → 学生 35,000 人 女性 105 人		(進捗率)
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	福祉施設 (介護、保育所) BCP 策定。ゴール 3,8,9,11	福祉施設現況 0 一般企業 0 2030→福祉施設 250 一般企業 300 軒		(進捗率)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	Ekoru、検索で海洋資源に貢献 Ecosia 45 回の検索で 1 本植樹 ゴール 13,14,15	'https://ekoru.org/ 'https://www.ecosia.org/ 現在 2 ~ 3 日で 1 本植樹 2030→1000 本の植樹		(進捗率)

2030 年の目指す姿

日本でも相対的貧困家庭が増えている現状を打破するため、経済的に独り立ちできる女性起業家を少なくとも 100 名以上は世に送り出していきたい。またソサエティ 3.0 の世界に生きる若い世代にはしっかりした防災リテラシーを習得し、大災害時には助けられる人から助ける人へというリーダーシップマインドを身に付けてもらいたい。企業には SDGs に則った CSR 或いは CSV 企業への転換、更にはレジリエンス認証を受けた健康企業へと転身を図ってもらいたい。食料自給率を 70%以上に引き上げるため AI による 1 次産業の再構築と効率化を図り、他国との偏重すぎる貿易体制を徐々に均衡化することも必要。SDGs 全てが達成できているとしたならば未来は明るいと思えます。